

内閣府

平成25年行政事業レビュー事業単位整理票兼点検結果の平成26年度予算概算要求への反映状況調査

(単位: 百万円)

事業番号	事業名	平成24年度 補正予算額			行政事業レビュー推進チームの所見			平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部署	会計区分	項・事項	平成26年度 予算額 D	外部評価チェック対 象(公開口述高 レベル)の有 無	付随となる場合、理 由を記載	委託 費等	繰入金 等	通算
		執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要																	
施策名: 1 公文書管理制度の適切かつ円滑な運用(政策1-施策①)																						
0001	公文書管理推進経費	2	2	1	事業全体の抜本的改善	事業全体の改善や効率化を検討し、概算要求に適切に反映すべき。	2	2	▲0	-	執行等改善	予算の執行実績を踏まえ、予算の概算を見直しした。	大臣官房	一般会計	(項) 公文書管理関連経費費 (大事項) 公文書等管理政策に必要な経費	新24-0001	前年度新規					
0002	公文書等の管理・保存構想検討経費	14	14	14	現状通り	今後の関係施策の推進に資するよう、引き続き事業の成果について適切に検証すべき。	13	50	38	-	現状通り	引き続き適正な予算の執行、事業成果の検証に努める。	"	"	"	"	0005					
施策名: 2 重要施策に関する広報(政策2-施策①)																						
0003	放送経費	619	619	810	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。特に、予算の範囲内に収まるよう事業の実施について検討し、効率化に努めること。	491	491	-	-	現状通り	実施した重点テーマの広報について分析を行い、P D C Aサイクルの実施を基本に据え、引き続き効果的・効果的な広報に努める。	大臣官房	一般会計	(項) 政府広報費 (大事項) 政府広報の実施等に必要な経費	0007						
0004	出版経費	2,122	2,122	2,037	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	2,122	2,122	0	-	現状通り	実施した重点テーマの広報について分析を行い、P D C Aサイクルの実施を基本に据え、引き続き効果的・効果的な広報に努める。	"	"	"	"	0009					
0005	対外広報経費	398	398	394	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	350	285	▲65	-	現状通り	実施した重点テーマの広報について分析を行い、P D C Aサイクルの実施を基本に据え、引き続き効果的・効果的な広報に努める。	"	"	"	"	0011					
0006	事業経費	640	640	520	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	610	3,829	3,219	-	現状通り	実施した重点テーマの広報について分析を行い、P D C Aサイクルの実施を基本に据え、引き続き効果的・効果的な広報に努める。	"	"	"	"	0012					
0007	政府広報ホームページ事業経費	126	126	122	現状通り	引き続き国民に対し分かりやすい情報の発信に努め、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	161	111	▲50	-	現状通り	予算の効率的な執行に努め要求額の削減を行った。引き続き国民に対し分かりやすい情報の発信に努め、効率的な広報に努める。	"	"	"	"	0013					
施策名: 3 世論の調査(政策2-施策②)																						
0008	世論調査経費	158	158	145	現状通り	引き続き、効果的・効率的な執行に努め、実績を概算要求に反映させること。	158	156	▲2	▲2	縮減	執行実績を踏まえて要求額の見直しを行った。	大臣官房	一般会計	(項) 政府広報費 (大事項) 政府広報の実施等に必要な経費	0014				○		
施策名: 4 化学兵器禁止条約に基づく遺棄化学兵器の廃棄処理(政策3-施策①)																						
0009	遺棄化学兵器廃棄処理事業担当経費	253	253	216	現状通り	引き続き、事務経費の効率的な執行に努めること。	252	256	4	-	現状通り	引き続き事務経費の効率的な執行に努めていく。	大臣官房	一般会計	(項) 遺棄化学兵器廃棄処理事業費 (大事項) 遺棄化学兵器廃棄処理事業に必要な経費	0016						
0010	遺棄化学兵器廃棄処理事業経費	20,518	21,043	20,118	現状通り	引き続き、事業の進捗状況等を把握し、都度、事業計画を見直し、経費の使途等を精査・確認の上、効果的・効率的な事業の実施に努めること。	20,873	27,514	6,641	-	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施を努めていく。	"	"	"	"	0017					
施策名: 5 原子力災害対策の充実・強化(政策4-施策③)																						
0011	原子力災害対策に必要な経費	12,872	25	-	現状通り	予算を振り出したことから本事業は来年も外部有識者の点検を依頼する予定であるため、今後の事業の効率的な執行に資するよう、類似事業の再整理の対応につき検討すべき。	-	-	-	-	現状通り	平成26年度要求なし。	大臣官房	一般会計	(項) 原子力災害対策費 (大事項) 原子力災害対策に必要な経費	-	前年度新規			○		
0012	原子力施設等防災対策等交付金	2,740	897	61	現状通り	本事業は予算計上所要の要により、内閣府の事業としては、平成24年度限りで廃止し、平成25年度は復興計上事業として実施している。今後の事業の効率的な執行に資するよう、既済の行政上の計画や制度の運用との関係性を整理すべき。	-	-	-	-	廃止	所見欄に記載のとおり、平成24年度限りで廃止す。	"	"	東日本大震災復興特別会計 (大事項) 原子力の安全確保に必要な経費	新25-0012	前年度新規			○		
0013	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金	6,230	5,253	3,759	現状通り	引き続き、適切な予算執行を確保すべき。また、今後の事業の効率的な執行に資するよう、既存の類似の施策との関係性を再整理すべき。	11,047	20,844	9,797	-	現状通り	引き続き事業の効率的な執行に努める。	"	"	"	エネルギー対策特別会計 (大事項) 原子力の安全規制対策に必要な経費	新25-0017	前年度新規			○	
施策名: 6 政府調達に係る官情処理についての周知・広報(政策5-施策①)																						
0014	政府調達官情処理の推進に必要な経費	3	3	1	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的な執行に留意すべき。	3	3	0	-	現状通り	概算要求においては、官情申立てがなされた場合に政府調達官情処理委員会を開催するために最低限必要な経費を要求する。また、制度の更なる周知を図るため、契約への更新等の対応改善を行うとともに、契約の制度周知パンフレットを作成するための経費を要求する。	政策統括官(経済財政政策担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費 (大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	0025						
施策名: 7 対日直接投資の促進(政策5-施策②)																						
0015	対日直接投資の促進に必要な経費	9	9	6	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的な執行に留意すべき。なお、対日直接投資という上乗めの目標を達成する観点から、事業効果の把握に努めるべき。	9	9	0	-	現状通り	事業の適切な進捗管理、予算の効率的な執行に留意する。また、上位目標の達成のため、事業効果の把握に努める。	政策統括官(経済財政政策担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費 (大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	0026	その他					
施策名: 8 緊急雇用対策の実施(政策5-施策③)																						
0016	実践キャリア・アップ戦略の実施に必要な経費	13	13	5	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的な執行に留意すべき。	348	268	▲80	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的な執行に留意する。	政策統括官(経済財政政策担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費 (大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	0028、0029					○	
施策名: 9 道州制特区的推進(政策5-施策④)																						
0017	道州制特区的推進に必要な経費	2	2	0	事業内容の改善	執行実績に見合う予算計上となっているかどうか検討すべき。	1	1	▲0	▲0	縮減	所見及び執行実績を踏まえ、道州制特区計画の実施状況調査に必要な経費について、実施状況調査の対象を再精査し、その結果、平成28年度予算については、減額要求を行った。	政策統括官(経済財政政策担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費 (大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	0030						
施策名: 10 「地域経済活性化支援機構法」に基づく地域活性化事業等の推進(政策5-施策⑤)																						
0018	「地域経済活性化支援機構法」に基づく地域活性化事業等のための預金保険機構出資金	3,000	3,000	3,000	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理に留意するとともに、事業効果の把握に努めるべき。なお、機構の設立自体ではなく、機構の事業運営ノウハウを含めたツールに詳細する観点からの事業効果の把握に努めるべき。	-	-	-	-	現状通り	引き続き、機構業務の適切な進捗管理、事業効果の把握に努める。	政策統括官(経済財政政策担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費 (大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	-	前年度新規					
施策名: 11 民間資金等活用事業の推進(PFI基本方針含む)(政策5-施策⑥)																						
0019	民間資金等活用事業調査等に必要な経費	46	46	26	事業内容の改善	執行実績に見合う予算計上となっているかどうか検討すべき。	32	47	15	-	執行等改善	執行実績が予算を下回っているのは、一般競争入札等実施した結果、落札率が低い案件が複数発生したことによるものである。平成26年度概算要求においても、個々の委託調査の成果につき、便益を想定した上で適正な予算単価を採用し、要求することとする。	政策統括官(経済社会システム担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費 (大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	0034					○	
施策名: 12 競争の導入による公共サービスの改革の推進(公共サービス改革基本方針含む)(政策5-施策⑦)																						
0020	競争の導入による公共サービスの改革の推進に必要な経費	27	27	18	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的な執行に留意すべき。	22	19	▲3	▲3	縮減	今後とも、事業内容の精査、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的な執行に努めることとし、経済新政策調査費等の見直し等により、予算の更なる削減を行う。	政策統括官(経済社会システム担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費 (大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	0037					○	
施策名: 13 市民活動の促進(政策5-施策⑧)																						
0021	市民活動の促進に必要な経費	114	114	80	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的な執行に留意すべき。	123	185	62	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などを通して、予算の効率的な執行に努める。	政策統括官(経済社会システム担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費 (大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	0033					○	
施策名: 14 NPO等の運営力強化を通じた復興・被災者支援の推進(政策5-施策⑨)																						

事業番号	事業名	平成24年度補正後予算額			行政事業レギュレーションの所見				平成25年度			備考	担当部署	会計区分	取組事項	外部有識者チェック対象(公開プロセスを含む)の対象となる場合、埋込み記載	外部有識者チェック対象(公開プロセスを含む)の対象となる場合、埋込み記載	種別	基金	
		執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要	当初予算額 A	要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち反映額	反映内容										
施策名：15 国内の経済動向の分析 (政策5-施策⑩)																				
0022	国内の経済動向調査等に必要な経費	48	48	38	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	47	61	14	-	現状通り	今後とも、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に努める。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」13百万円	政策統括官(経済財政分析担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	0042			
施策名：16 国内の経済動向に係る産業及び地域経済の分析 (政策5-施策⑪)																				
0023	国内の経済動向に係る産業及び地域経済の調査等に必要な経費	123	123	116	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に留意すべき。なお、1号応札についてはその原由を分析し、契約における競争性の確保に努め、一層の予算の効率的執行に留意すべき。	122	129	8	-	現状通り	1号応札についてはその原因を分析し、契約における競争性の確保に努めるとともに、一般競争入札の導入の容認化を図り、入札後は定期的に支出状況及び進捗状況を把握する等、より一層の経費削減、効率化を図る。また、国庫債務負担行為を活用した、複数年度契約の実施などの取組を継続する。		政策統括官(経済財政分析担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	0043	その他		
施策名：17 海外の経済動向の分析 (政策5-施策⑫)																				
0024	海外の経済動向調査等に必要な経費	35	35	33	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	34	34	▲0	▲0	縮減	平成26年度概算要求までは、使用額度が比較的低いデータソースを見直し。(▲1百万円)		政策統括官(経済財政分析担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	0044			
施策名：18 中心市街地活性化基本計画の認定 (政策6-施策①)																				
0025	中心市街地活性化の推進に必要な経費	12	12	6	現状通り	予算の執行状況を踏まえ概算要求を行うとともに、執行に当たっては要する経費の効率化に努めるべき。	11	16	6	-	現状通り	行政事業レギュレーションの結果を踏まえ、より効率的な予算の執行に努めて行く。		地域活性化推進室	一般会計	(項) 地域活性化政策費(大事項) 地域活性化政策の推進に必要な経費	0045		○	
施策名：19 構造改革特区計画の認定 (政策6-施策②)																				
0026	構造改革特別区域の認定等に必要な経費	26	26	21	現状通り	予算の執行状況を踏まえ概算要求を行うとともに、執行に当たっては要する経費の効率化に努めるべき。	25	25	0	-	現状通り	行政事業レギュレーションの結果を踏まえ、より効率的な予算の執行に努めて行く。		地域活性化推進室	一般会計	(項) 地域活性化政策費(大事項) 地域活性化政策の推進に必要な経費	0046			
施策名：20 地域再生計画の認定 (政策6-施策③)																				
0027	地域再生計画の認定等に必要な経費	28	28	20	現状通り	予算の執行状況を踏まえ概算要求を行うとともに、執行に当たっては要する経費の効率化に努めるべき。	29	28	▲1	-	現状通り	行政事業レギュレーションの結果を踏まえ、より効率的な予算の執行に努めて行く。		地域活性化推進室	一般会計	(項) 地域活性化政策費(大事項) 地域活性化政策の推進に必要な経費	0047			
施策名：21 地域再生基盤強化交付金の配分計画の策定 (政策6-施策④)																				
0028	地域再生の推進のための施設整備に必要な経費	69,300	59,393	58,080	現状通り	引き続き、効果測定や検証を行い、交付金活用のためのフォローアップを行うべき。	50,220	58,750	8,530	-	現状通り	今後も本交付金の制度、メリツトの周知を図るとともに、引き続き、効率的な執行に努める。	24年度1次補正予算13,500百万円 要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」13,500百万円	地域活性化推進室	一般会計	(項) 地域再生推進費(大事項) 地域再生の推進のための施設整備に必要な経費	0048	その他		○
0029	地域再生の推進のための施設整備に必要な経費	5,761	3,782	3,699	現状通り	引き続き、効果測定や検証を行い、交付金活用のためのフォローアップを行うべき。	-	-	-	-	現状通り	平成24年度限りの経費		東日本大震災復興特別会計			新24-0013	前年度新規		○
施策名：22 地域再生支援利子補給金の支給 (政策6-施策⑤)																				
0030	地域再生の推進のための利子補給金の支給に必要な経費	171	171	153	現状通り	事業の進捗状況の把握に努め、実態に即した適正な予算となるよう留意すべき。	223	250	27	-	現状通り	事業の進捗状況を把握し、実態に即して積算した。		地域活性化推進室	一般会計	(項) 地域活性化政策費(大事項) 地域活性化政策の推進に必要な経費	0049			○
施策名：23 特定地域再生計画の推進 (政策6-施策⑥)																				
0031	特定地域再生計画の推進に必要な経費	500	198	4	事業全体の抜本的改善	事業の補助目的、効果・成果等を明確にするなど、事業全体のスキームを大幅に見直しすべき。	300	250	▲50	▲100	縮減	外部有識者等の所見を踏まえ、補助対象の絞り込み等の見直しを行い、予算の減額要求を行った。		地域活性化推進室	一般会計	(項) 地域活性化政策費(大事項) 地域活性化政策の推進に必要な経費	新24-0004	前年度新規		○
施策名：24 総合特区の推進 (政策6-施策⑦)																				
0032	総合特区計画に基づく支援措置等に必要な経費	124	124	51	現状通り	事業の進捗状況の把握に努め、実態に即した適正な予算となるよう留意すべき。	315	534	219	-	現状通り	事業の進捗状況を把握し、実態に即して積算した。		地域活性化推進室	一般会計	(項) 地域活性化政策費(大事項) 地域活性化政策の推進に必要な経費	0051			○
0033	総合特区の推進調整に必要な経費	13,840	14,980	3,477	事業内容の改善	決算結果の分析を行い、概算要求に反映すべき。	12,400	11,500	▲900	▲900	縮減	執行状況を踏まえ、使途拡充及び運用改善に係る要求を行うとともに、予算の減額要求を行った。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」2,900百万円	東日本大震災復興特別会計		(項) 総合特区推進調整費(大事項) 総合特区の推進調整に必要な経費	0052			
施策名：25 「環境未来都市」構想の推進 (政策6-施策⑧)																				
0034	環境未来都市の推進に必要な経費	1,086	1,094	808	事業内容の改善	事業の効率化や改善を検討し、概算要求に反映すべき。	200	180	▲20	▲20	縮減	効率的な事業運営を検討し、予算の減額要求を行った。		地域活性化推進室	一般会計	(項) 地域活性化政策費(大事項) 地域活性化政策の推進に必要な経費	0050		○	○
施策名：26 都市再生安全保障計画の策定の促進 (政策6-施策⑨)																				
0035	都市安全保障計画の策定の促進に必要な経費	150	150	63	現状通り	今後の関係施策の推進に資するよう、事業について適切に検証すべき。	-	-	-	-	現状通り	平成24年度限りの経費		地域活性化推進室	東日本大震災復興特別会計	(項) 地域活性化政策費(大事項) 地域活性化政策の推進に必要な経費	新24-0014	前年度新規		○
施策名：27 地域分権改革に関する施策の推進 (政策7-施策①)																				
施策名：28 原子力研究開発利用に係る政策の検討・情報発信等 (政策8-施策①)																				
0037	原子力政策の検討及び適切な情報発信等	87	87	70	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	84	84	▲0	-	執行等改善	予算の効率的な執行に留意しつつ、引き続き事業の進捗状況を把握し、実態に即して積算した。		政策統括官(科学技術・イノベーション担当)	一般会計	(項) 科学技術政策費(大事項) 科学技術政策の企画立案等に必要な経費	0059			○
施策名：29 宇宙開発利用の推進 (政策9-施策①)																				
施策名：30 実用準天頂衛星システムの開発・整備・運用 (政策9-施策②)																				
0038	実用準天頂衛星システム事業の推進	10,597	329	174	事業内容の改善	本事業は専門性が高い仕様であろうが、事業の進捗は進捗に把握し、内容の精査を行うように努めること。また、今後の執行に当たっては、必ず外部有識者の所見も踏まえ検討をすること。	10,555	9,821	▲734	-	執行等改善	事業の進捗を把握し、効率的な観点からも業務内訳を精査し、実態に即して積算することとしている。また、今後の執行に当たっては、外部有識者から所見も得つつ、事業を進めることとしている。	平成24年度10,268百万円を翌年度へ繰越す 要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」1,000百万円	宇宙戦略室	一般会計	(項) 宇宙開発利用政策費(大事項) 宇宙開発利用政策の企画立案等に必要な経費	新24-0010	前年度新規		
施策名：31 防災に関する普及・啓発 (政策10-施策①)																				
0039	防災に関する普及・啓発に必要な経費	621	397	355	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。なお、補助事業については、補助金交付先における使途を明確にし、透明性の確保に努めるべき。	431	428	▲3	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に努める。補助事業については、行政事業レギュレーションの所見を踏まえ、予算の適正な執行につとめる。	24年度1次補正予算25百万円 経済危機対応・地域活性化予算費 51百万円 要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」61百万円	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要な経費	0065	その他		○
0040	防災広報経費	13	13	5	現状通り	平成24年度限りの事業だが、今後の関係施策の推進に資するよう、他事業との関係性について整理すべき。	-	-	-	-	廃止	平成24年度限り。平成26年度概算要求なし。		東日本大震災復興特別会計		(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策に必要な経費	新24-0017	前年度新規		

事業番号	事業名	平成24年度 補正予算額	平成24年度			行政事業レビュー推進チームの所見 所見の概要	平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部署庁	会計区分	項目事項	平成24年度 補正予算 額	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)の 対象となる場合、理 由を記載	委託 費等	補助 金等	基金	
			執行可能額	執行額	評価結果																
施策名：3-8 沖縄における社会資本等の整備 (政策1-1-施策③)																					
0058	公立文芸施設整備に必要な経費	6,293	4,921	4,504	現状通り	引き続き事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	1,719	8,308	6,589	-	現状通り	子どもの安全性や震災時の避難所としての機能を確保するための耐震化事業等に必要な経費を要求している。	24年度1次補正予算 4,383百万円 要求額のうち「新しい 日本のための優先課題 推進枠」6,781百万円	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄教育振興事業費 (大事項) 公立文芸施設整備に必要な経費	0095			○	
0059	医師歯科医師等の派遣に必要な経費	14	14	6	現状通り	引き続き事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	12	4	▲ 8	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。	〃	〃	(項) 沖縄保健衛生費 (大事項) 医師歯科医師等の派遣に必要な経費	0097					
0060	沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業費	2,500	1,526	127	現状通り	事業の有効性について、詳細な分析を行うべき。また、事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	2,500	2,500	-	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、事業計画期間終了後、その効果を適切に評価するために、事業の進捗状況を的確に把握するとともに、今後の事業計画への適切な反映に努めたい。	〃	〃	(項) 沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業費 (大事項) 沖縄北部連携促進特別振興対策に係る特定開発事業の推進に必要な経費	新24- 0009	前年度新規				
0061	(建設海岸) 海岸事業調査費	3	3	3	現状通り	引き続き事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	3	3	-	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に向けた環境整備に努めたい。	〃	〃	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 海岸事業に必要な経費	0103			○		
0062	(港湾海岸) 海岸事業調査費	4	4	4	現状通り	引き続き事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	4	4	-	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。	〃	〃	〃	0104			○		
0063	水道施設整備に必要な経費	3,678	2,344	2,342	現状通り	引き続き事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	1,431	2,630	1,099	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。	〃	〃	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 水道施設整備に必要な経費	0105				○	
0064	廃棄物処理施設整備に必要な経費	913	793	750	現状通り	引き続き事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	1,478	1,551	73	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。	〃	〃	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 廃棄物処理施設整備に必要な経費	0106				○	
0065	良好で緑豊かな都市空間の形成等のための国営公園事業に必要な経費	5,062	4,200	4,178	現状通り	引き続き事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	3,421	3,088	▲ 333	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に向けた環境整備に努めたい。	24年度1次補正予算 1,350百万円 要求額のうち「新しい 日本のための優先課題 推進枠」50百万円	〃	〃	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 良好で緑豊かな都市空間の形成等のための国営公園事業に必要な経費	0107				○
0066	森林整備事業に必要な経費	549	271	269	現状通り	引き続き事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	317	270	▲ 47	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。	〃	〃	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 森林整備事業に必要な経費	0108				○	
0067	治山事業に必要な経費	882	471	462	現状通り	引き続き事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	458	288	▲ 170	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。	24年度1次補正予算 441百万円 経済危機対応・地域活 性化準備費 18百万円	〃	〃	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 治山事業に必要な経費	0109				○
0068	水産基盤整備に必要な経費	6,980	4,105	4,026	現状通り	引き続き事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	4,051	3,863	▲ 188	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。	24年度1次補正予算 5,001百万円 経済危機対応・地域活 性化準備費 504百万円 要求額のうち「新しい 日本のための優先課題 推進枠」563百万円	〃	〃	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 水産基盤整備に必要な経費	0110				○
0069	農地等保全事業に必要な経費	134	120	120	現状通り	引き続き事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	55	33	▲ 22	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。	〃	〃	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 農地等保全事業に必要な経費	0111				○	
0070	農業生産基盤健全管理・整備事業に必要な経費	5,965	5,129	4,892	現状通り	引き続き事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	4,292	5,676	1,384	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。	〃	〃	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 農業生産基盤健全管理・整備事業に必要な経費	0112				○	
0071	戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業に必要な経費	5,043	5,388	5,388	現状通り	今後の関係施策の推進に資するよう、事業の成果について適切に検証すべき。	-	-	-	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。	〃	〃	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業に必要な経費	0113					
0072	農業競争力強化基盤整備事業に必要な経費	2,390	-	-	現状通り	引き続き事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	6,409	5,434	▲ 975	-	現状通り	内閣府は、沖縄振興に資する農業基盤整備を推進する観点から、農林水産省が所管する「農業競争力強化基盤整備事業」の制度の下に沖縄振興に係る予算を措置し、農林水産省に予算を移し替えて執行している。 外部有識者及び行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。	24年度1次補正予算 2,390百万円 要求額のうち「新しい 日本のための優先課題 推進枠」1,500百万円	〃	〃	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 農業競争力強化基盤整備事業に必要な経費	新25通 加- 0007	前年度新規			○
0073	社会資本総合整備事業に必要な経費	18,670	29,111	28,724	現状通り	引き続き事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	18,444	20,783	2,339	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に向けた環境整備に努めたい。	24年度1次補正予算 772百万円 経済危機対応・地域活 性化準備費 495百万円 要求額のうち「新しい 日本のための優先課題 推進枠」4,153百万円	〃	〃	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 社会資本総合整備事業に必要な経費	0115				○
0074	公立文芸施設整備に必要な経費	3,146	2,581	2,581	現状通り	引き続き事業実施庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。	136	916	780	-	現状通り	既存施設の増強や改築など即効性及び緊要性の観点から取り込んだ耐震化事業に必要な経費を引き続き要求している。	〃	〃	東日本大震災 復興特別会計	(項) 沖縄教育振興事業費 (大事項) 公立文芸施設整備に必要な経費	新24- 0024	前年度新規			○
0075	社会資本総合整備事業に必要な経費	274	27	27	現状通り	今後の関係施策の推進に資するよう、事業の成果について適切に検証すべき。	-	-	-	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、今後の関係施策の推進に資するよう、事業成果の適切な検証に努めたい。	〃	〃	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 社会資本総合整備事業に必要な経費	新24- 0025	前年度新規			○	
施策名：3-9 沖縄の特殊事情に伴う特別対策 (政策1-1-施策④)																					
0076	駐留軍用地跡地利用推進に必要な経費	71	71	55	現状通り	引き続きシステムの効率的な運用を図るべき。	64	78	14	-	現状通り	引き続き効率的なシステムの運用に努めたい。	政策経括管(沖 縄担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	0082				○	
0077	沖縄米軍基地所在市町村活性化特別事業に必要な経費	2,607	1,291	1,287	現状通り	事業の有効性・成果について、詳細な分析を行うべき。	1,950	-	▲ 1,950	-	現状通り	施設等の完成・稼働後、その実績を踏まえつつ、成果等について所要の分析を行っている。	〃	〃	(項) 沖縄米軍基地所在市町村活性化特別事業費 (大事項) 沖縄米軍基地所在市町村活性化特別事業に必要な経費	0090				○	
0078	沖縄の特殊事情に伴う特別対策に必要な経費	2,304	2,304	953	現状通り	事業の進捗状況を把握し、適切な予算の執行となるよう指導・監督すべき。	1,608	1,008	▲ 600	-	現状通り	沖縄振興施策に対し政策金融から支援するために行われる融資等を適正かつ円滑に実施するために、沖縄の経済・金利・社会情勢等を踏まえた事業計画等を要求するとともに、貸付金償還等の見込みについて決算実績等を踏まえた算出を行いつつ適切な見直しに努めたい。	24年度1次補正予算 900百万円	沖縄振興局	〃	(項) 沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	0117				○

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度			行政事業レビュー推進チームの所見	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部署庁	会計区分	項目事項	平成24年度 に比し 増減率	外部有識者チェック材 料(公開プロセス含 む) 対象となる場合、理 由を記載	委託費 等	補助 金等	基金							
			執行可能額	執行額	評価結果																所見の概要						
0079	沖縄科学技術大学院大学学園に必要な経費 (政策評価対象)	14,820	10,982	10,921	現状通り	事業の有効性について、詳細な分析を行うべき。 また、事業の成果を評価・検証する手法をさらに 検討すべき。	10,257	19,831	9,574	-	現状通り	沖縄科学技術大学院大学(OIST)は、沖縄の発展 と自立的発展に寄与するという目的のため、沖縄 県や県内他大学等と連携し、県内外研究機関や民 間企業との共同研究など、沖縄における知的・産 業クラスターの形成に取り組んでいるが、その 効果的な推進を図るためには、関係機関との連 携強化が課題であり、今後、OIST、研究機 関、企業等の関係者からなるプラットフォームの 設置や、OISTにおける沖縄の発展に資する研究の 更なる推進、第3研究棟におけるトランスファー ーの運営など、取組を強化することとしている。 内閣府としては、こうした沖縄振興に係る事業 も含めて、学園に対しては前年度の取組、指 標、実績等について提出させ、そのもとで、外部 有識者からなる「沖縄科学技術大学院大学学園に 関する有識者懇談会」において、学園の事業成果 について議論を行い、その結果も踏まえたと同 年度概算要求を行ったところである。今後とも、 事業の有効性の詳細な分析と事業成果の評価・検 証を適切に実施していきたい。	24年度1次補正予算 4,671百万円 要求額のうち「新しい 日本のための優先課題 推進枠」9,239百万円	〃	〃	(項) 沖縄政策費 (大事項) 沖縄科学技術大学院大学学園に必 要な経費	0118	その他									
0080	沖縄北部連携促進特別振興事業費	2,500	105	51	現状通り	事業の有効性・成果について、詳細な分析を行 うべき。	2,500	2,500	-	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、今 後の事業への適切な反映に努めたい。	政策統括官(沖 縄政策担当)	〃	(項) 沖縄北部連携促進特別振興事業費 (大事項) 沖縄北部連携促進特別振興事業に 必要な経費	新24- 0007	前年度新規										
施策名：4-0 沖縄の戦後処理対策(政策1-1-施策⑤)																											
0081	沖縄の戦後処理対策に必要な経費	2,476	2,526	1,999	現状通り	平発弾処理事業の進捗状況を把握するとともに、 事業のより一層の推進に努めるべき。	2,615	2,633	18	-	現状通り	戦後処理対策予算の大半を占める不発弾処理事 業においては、前年度事業の突進報告を受け、制 度を利用しやすいよう改善策を講じて事業を行っ ている。改善後の進捗状況や申請状況を把握する とともに、関係府社にも協力を働きかけ、不発弾 対策をより効率的に促進させるための必要な経費を要 求している。 他の事業についても、沖縄総合事務局や県等関 係者から、事業の進捗状況または給付金受給者の 状況等を聴取するとともに調整の上、各事業に必 要な経費を要求している。	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	0119											
施策名：4-1 子ども・若者育成支援の総合的推進(政策1-2-施策①)																											
施策名：4-2 青少年インターネット環境整備の総合的推進(青少年インターネット環境整備基本計画)(政策1-2-施策②)																											
施策名：4-3 子ども・子育て支援の総合的推進(政策1-2-施策③)																											
施策名：4-4 子ども・子育て支援、子ども若者育成支援に関する広報啓発、調査研究等(政策1-2-施策④)																											
0082	子ども・若者育成支援推進経費	274	274	241	現状通り	引き続き、関係各所で活用される調査をすること。 また、効果的・効率的な執行実績を概算要求に 反映させること。	311	301	▲11	▲11	縮減	今後も各府省における本事業成果の活用状況をな お一層把握することに努め、事業の効果的な遂行 に資するものとする。 調査研究に関しては、調査結果が官民の取組にお いて基礎的なデータとして広く活用されているこ とや、有識者懇談会等において活用されている状 況を踏まえ、更に必要な調査研究となるよう 調査内容の見直しを行ったほか、調査方法の状 態化を行い、平成26年度概算要求に反映させた。 その他、事業の効果や執行実績等を概算した上で、 例えば、子ども・若者支援地域協議会の体制 整備事業に関しては、地域ネットワークを通じて 困難を有する子ども、若者への効果的な支援を推 進するため、各地方公共団体の実情に応じた設置 促進を効果的に図るための抜本的な見直しを行 い、その結果を平成26年度概算要求に反映させ た。	政策統括官(共 生社会政策担 当)	一般会計	(項) 共生社会政策費 (大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要 な経費	0121											
0083	少子化社会対策推進経費	68	68	41	現状通り	子ども子育て新制度施行に向けて、必要な準備を 計画的に等速に進めていくように努めること。また、 引き続き行う広報啓発事業などについては、実 績を踏まえ、効果的・効率的な執行を行うこと。	219	960	741	-	現状通り	子ども子育て新制度施行に向けて、必要な準備を 計画的に等速に進めていくように努めることと もに、地域・少子化危機突破プログラム等の緊急列 取に取組む。また、引き続き行う広報啓発事業 などについては、実績を踏まえ、効果的・効率的 な執行を行う。	〃	〃	(項) 共生社会政策費 (大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要 な経費	0122											
施策名：4-5 食育の総合的推進(食育推進基本計画)(政策1-2-施策⑤)																											
施策名：4-6 食育に関する広報啓発、調査研究等(政策1-2-施策⑥)																											
0084	食育推進経費	41	41	47	事業内容の改 善	引き続き、関係各所と協力のうえ、効果的な事業 を行うこと。また、事業の範囲内に収まるよう 事業の実施について効率化に努めること。	38	41	3	-	執行等改善	レビューチームの指摘を踏まえ、引き続き、関係 各所と協力のうえ、効果的な事業を行うことも も、事業の範囲内に収まるよう効果的な事業内容 の改善を実施する。	政策統括官(共 生社会政策担 当)	一般会計	(項) 共生社会政策費 (大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要 な経費	0123											
施策名：4-7 高齢社会対策の総合的推進(高齢社会対策大綱)(政策1-2-施策⑦)																											
施策名：4-8 高齢社会対策に関する広報啓発、調査研究等(政策1-2-施策⑧)																											
0085	高齢社会対策推進経費	46	46	40	事業内容の改 善	社会参加したいと思う高齢者の割合が前年度以上 に上り、成果目標を達成できなかった結果を分 析し必要な取組を講ずること。また、執行実績を 概算要求に反映させること。	43	42	▲1	▲2	縮減	執行実績を踏まえ、高齢社会フォーラムの実施 方法を主催機関から委託実施に変更したほか、報 告書等の作成数等の縮減を行った。	政策統括官(共 生社会政策担 当)	一般会計	(項) 共生社会政策費 (大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要 な経費	0124											
施策名：4-9 バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進に関する広報啓発、調査研究等(政策1-2-施策⑨)																											
0086	バリアフリー・ユニバーサルデザイン施策推 進経費	6	6	3	現状通り	引き続き、効果的・効率的な執行に努めること。	5	5	▲0	-	現状通り	レビューチームの指摘を踏まえ、引き続き、効果 的・効率的な執行を実施。	政策統括官(共 生社会政策担 当)	一般会計	(項) 共生社会政策費 (大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要 な経費	0125											
施策名：5-0 障害者施策の総合的推進(障害者基本計画)(政策1-2-施策⑩)																											
施策名：5-1 障害者施策に関する広報啓発、調査研究等(政策1-2-施策⑪)																											
0087	障害者施策推進経費	47	47	38	現状通り	引き続き、効果的・効率的な執行に努め、執行実 績を概算要求に反映させること。また、平成28 年4月に施行予定の「障がい者理由とする差別の 解消の推進に関する法律」に係る事業については 計画的に実施していくこと。	90	98	5	▲4	縮減	既存の事業については検討の見直しを行うなど 事業効果等に留意しつつ事業の縮減を行った。 平成28年4月施行の「障がい者理由とする差別の 解消の推進に関する法律」に関しては、その円滑 な施行に向けて、広報・啓発事業を始め、ガイド ラインの作成や「障害者差別解消法」に基づく 「体制整備に関する支援等」のために必要な事業 経費を要求している。	政策統括官(共 生社会政策担 当)	一般会計	(項) 共生社会政策費 (大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要 な経費	0126											
施策名：5-2 交通安全対策の総合的推進(交通安全基本計画)(政策1-2-施策⑫)																											

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度			行政事業レビュー推進チームの所見			平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部署/庁	会計区分	項・事項	平成24年度 実績 D	外部有識者チェック対 象(公開プロセス各 ①) 対象となる場合、理 由を記載	委託 費	補助 金	基金
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要																
施策名：53 交通安全対策に関する広報啓発、調査研究等（政策12-施策③）																						
0088	交通安全対策推進経費	154	154	100	事業全体の抜本的改善	公開プロセスの結果を踏まえ、事業の見直しを行い、概算要求に反映させること。		144	123	▲20	▲12	縮減	公開プロセスの結果を踏まえ、主管省庁、地方自治体との役割分担を明確化し、推進して、地域の実情を踏まえた上で当該地域において必要な交通安全に資する事業を実施することとし、「地域交通安全コーディネーター育成事業」を平成26年度限りで廃止する。また、事業実施回数削減や経費の削減により全体事業費を削減した。	政策統括官(共生社会政策担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要経費	0127				その他	
施策名：54 犯罪被害者等施策の総合的推進（犯罪被害者等基本計画）（政策12-施策④）																						
施策名：55 犯罪被害者等施策に関する広報啓発・連携推進等（政策12-施策⑤）																						
0089	犯罪被害者等施策推進経費	63	63	31	事業全体の抜本的改善	公開プロセスの結果を踏まえ、事業の見直しを行い、概算要求に反映させること。		57	51	▲6	▲9	縮減	地方自治体等の犯罪被害者等支援体制の整備は重要である。現状の担当の取組が最速かつ、本格的には地方自治体において行われるべき事業ではないが等の有識者のコメントがあったことに基づき、今後内閣府としては、現状存在する犯罪被害者等支援体制の地域間格差を解消し、全体としての支援水準の底上げを目指すこととし、既存の地方公共団体との研修等及びワークショップ事業経費については、各地域の状況・ニーズに応じたより柔軟な働きかけが行えるよう、「地域における犯罪被害者等支援体制の整備促進」経費として要求することにした。	政策統括官(共生社会政策担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要経費	0128				その他	
施策名：56 自殺対策の総合的推進（自殺総合対策大綱）（政策12-施策⑥）																						
施策名：57 自殺対策に関する広報啓発、調査研究等（政策12-施策⑦）																						
0090	自殺対策推進経費	211	211	120	現状通り	自殺総合対策理解促進事業の効果を検証し、より効果的・効率的な執行に努めること。また、執行実績を概算要求に反映させること。		205	184	▲21	▲0	縮減	特設ページへのアクセス数や統一ダイヤルの受付け件数を検証するなどにより、事業の広報効果を検証しつつ、効果的・効率的な事業の実施に努めている。また、概算要求において、広報・啓発の執行実績に合わせた単価の見直しを行い、一部概算要求額の減額を行った。	政策統括官(共生社会政策担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要経費	0129					
0091	地域自殺対策緊急強化事業(地域自殺対策緊急強化基金)	3,020	3,020	3,020	現状通り	基金の運用について、より効果的・効率的な事業の実施を図ること。また、引き続き効果的・効率的な執行に努め、予算の範囲内の執行に努めること。		-	-	-	-	現状通り	取組事例集を作成して優良事例の周知を行うなど、地域における取組の促進を図っている。また、より効果的・効率的な事業の実施を図ること。また、内閣府において有識者による協議を開催して事業の検証及び評価を行っている。	"	"	"	24年度1次補正予算3,020百万円	0130				
施策名：58 青少年国際交流の推進（政策12-施策⑧）																						
0092	青年国際交流経費	1,312	1,312	1,333	現状通り	事業効果の取りまとめ、点検を行った結果を、レビューに反映させるなど、国民に分かりやすく公表していくこと。また、引き続き効果的・効率的な執行に努め、予算の範囲内の執行に努めること。		1,052	1,344	293	-	現状通り	有識者による「企画・評価委員会」を実施し、PDC/Aスタイルの進化、効果の「見える化」の検討を行う。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」500百万円	政策統括官(共生社会政策担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要経費	0131				
施策名：59 求職事務の適切な遂行（政策13-施策①）																						
0093	求職事務の適切な遂行に必要な経費	2,554	2,554	2,546	現状通り	引き続き、価格交渉を行い、経費の削減を図ること。また、外部有識者の所見を踏まえ、今後の事業の進め方について必ず検討すること。		2,579	2,628	49	-	執行等改善	引き続き、価格交渉し、勤労者等の要求単価の見直しを行い、概算要求に反映させた。また、一部の課については、競争性のある建設費の(公営方式)への取組を行うことで、競争性を高めているところではあるが、外部有識者の所見を踏まえ、事業者の選定の可能性について更に検討を行う。	震動局	一般会計	(項) 求職行政費(大事項) 求職事務の適切な遂行に必要な経費	0132				その他	
施策名：60 男女共同参画に関する普及・啓発（政策14-施策①）																						
0094	男女共同参画に関する普及・啓発に必要な経費	19	19	25	事業内容の改善	事業を効果的・効率的に行うよう努めること。特に、予算の範囲内に収まるよう、実績を分析し事業実施に当たり改善すること。		21	21	▲0	▲0	執行等改善	所見を踏まえ、適正な事業の実施、予算の範囲内での執行に努めたい。	男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費(大事項) 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	0133					
施策名：61 男女共同参画を促進するための地方公共団体・民間団体等との連携（政策14-施策②）																						
0095	男女共同参画を促進するための地方公共団体・民間団体等との連携に必要な経費	90	90	64	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、執行実績を概算要求に反映させること。		75	52	▲23	▲32	縮減	所見を踏まえ、執行実績の概算要求への反映に努めたところである。引き続き、適正な事業の実施を進めたい。	男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費(大事項) 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	0134					
施策名：62 国際交流・国際協力力の促進（政策14-施策③）																						
0096	国際交流・国際協力力の促進に必要な経費	22	22	16	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の執行に努めること。また、執行実績を概算要求に反映させること。		20	19	▲1	▲1	縮減	所見を踏まえ、執行実績の概算要求への反映に努めたところである。引き続き、適正な事業の実施を進めたい。	男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費(大事項) 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	0135					
施策名：63 女性に対する暴力の根絶に向けた取組（政策14-施策④）																						
0097	女性に対する暴力の根絶に向けた取組に必要な経費	75	75	55	事業内容の改善	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、外部有識者の所見を踏まえ、今後の事業について検討することとし、執行実績を概算要求に反映させること。		61	81	20	-	執行等改善	所見を踏まえ、執行実績の概算要求への反映に努めたところである。引き続き、適正な事業の実施を進めたい。	男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費(大事項) 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	0136				その他	
施策名：64 女性の参画の拡大に向けた取組（政策14-施策⑤）																						
0098	女性の参画の拡大に向けた取組に必要な経費	15	15	10	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、執行実績を概算要求に反映させること。		3	15	13	-	現状通り	所見を踏まえ、執行実績の概算要求への反映に努めたところである。引き続き、適正な事業の実施を進めたい。	男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費(大事項) 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	0138					
施策名：65 仕事と生活の調和の推進（政策14-施策⑥）																						
0099	仕事と生活の調和の推進に必要な経費	19	19	13	現状通り	ワーク・ライフ・バランスの取組について、関係者の連携推進等の積極的な取組の効果を検証すること。また、引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。		22	29	7	-	現状通り	所見を踏まえ、引き続き適正な事業の実施、事業成果の検証に努める。	男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費(大事項) 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	0140					
施策名：66 東日本大震災による女性の悩み・暴力に関する相談事業（政策14-施策⑦）																						
施策名：67 食品健康影響評価技術の研究の推進（政策15-施策①）																						
0100	食品健康影響評価技術の研究に必要な経費	211	211	208	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、経費の適正な執行、研究の成果の有効活用に留意すべき。		190	199	9	▲17	縮減	「食品の安全性の確保のための調査・研究の推進の方向性」に基づき、リスク評価への有用性の観点から新検証法を行っており、研究の進捗状況調査の実施などにより、研究の進捗管理を行うとともに、各経費の執行について、実地指導による促進、費用削減、管理改善等の取組を行い、適正化に努め、予算の効率的な執行を行っている。26年度概算要求においては、事業計画の見直しにより削減した。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」21百万円	食品安全委員会	一般会計	(項) 食品安全政策費(大事項) 食品健康影響評価技術の研究に必要な経費	0143				○
施策名：68 食品安全の確保に必要な総合的施策の推進（政策15-施策②）																						

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度			行政事業レビュー推進チームの所見 所見の概要	平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部署庁	会計区分	項目事項	平成24年度 に比し 増減率	外部評価者チェック対象 (公開プロセスを含む) 対象となる場合、理 由を記載	委託費	補助金等	基金	
			執行可能額	執行額	評価結果																
0101	リスクコミュニケーション実施経費	26	26	16	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	27	36	10	▲7	削減	引き続き、一輪聴取札による業者選定を行うなど、契約における競争性の確保や適切な進捗管理に努めていく。行政事業レビュー推進チームの所見等を踏まえ、予算の効率的執行に留意しつつ、事業内容の見直しを図り、謝金、旅費、庁費等の経費を削減した。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」16百万円	食品安全委員会	一般会計	(項) 食品安全政策費 (大事項) 食品安全の確保に必要な経費	0144				
施策名：6.9 新しい公益法人制度への円滑な移行と適正な法人運営の確保 (政策1.6-施策①)																					
0102	公益法人制度改革等の推進に必要な経費	84	84	80	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	130	97	▲34	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意する。	公益認定委員会	一般会計	(項) 公益法人制度改革推進費 (大事項) 公益法人制度改革等の推進に必要な経費	0145					
施策名：7.0 特別民法法人の監督に関する関係行政機関の事務の調整 (政策1.6-施策②)																					
施策名：7.1 経済社会活動の総合的研究 (政策1.7-施策①)																					
0103	経済社会活動の総合的研究に必要な経費	467	467	360	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	386	340	▲47	▲47	削減	引き続き事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に留意する。	経済社会総合研究所	一般会計	(項) 経済社会総合研究所 (大事項) 経済社会活動の研究等に必要な経費	0146		○			
施策名：7.2 国民経済計算 (政策1.7-施策②)																					
0104	国民経済計算に必要な経費	251	251	192	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	234	218	▲17	▲17	削減	引き続き事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に留意する。	経済社会総合研究所	一般会計	(項) 経済社会総合研究所 (大事項) 経済社会活動の研究等に必要な経費	0147		○			
施策名：7.3 人材育成、能力開発 (政策1.7-施策③)																					
0105	経済研修所運営に必要な経費	13	13	9	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	13	13	0	-	現状通り	引き続き事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に留意する。	経済社会総合研究所	一般会計	(項) 経済社会総合研究所 (大事項) 経済社会活動の研究等に必要な経費	0148					
施策名：7.4 遊覧施設の適切な運営 (政策1.8-施策①)																					
0106	赤坂迎賓館参観経費	15	15	16	事業内容の改善	引き続き、効果的、効率的な事業の実施に努めること。特に、予算の範囲内に収まるよう、事業内容の見直しに努めること。	15	15	▲0	-	執行等改善	事業内容の見直し等に努め、効果的、効率的な予算の確保を要する。	迎賓館	一般会計	(項) 迎賓施設運営費 (大事項) 迎賓施設運営に必要な経費	0150					
0107	京都迎賓館参観経費	14	14	14	現状通り	引き続き、効果的、効率的な事業の実施に努めること。	14	13	▲1	-	現状通り	実績を反映しつつ、効果的、効率的な予算を要求する。	"	"	"	0151					
施策名：7.5 北方領土問題解決促進のための施策の推進 (政策1.9-施策①)																					
0108	北方領土返還要求運動推進等経費	197	197	173	現状通り	引き続きコスト削減に取り組みつつ、一部の契約に1社応札となっている案件が見受けられることから、競争参加件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、透明性を確保すべき。	75	96	21	▲23	削減	契約に当たっては、1社応札の解消のため、仕書書の見直しを行う等、より一層の競争性、透明性の確保に努める。競争参加件については、その効果を検証し見直しを行ったうえで継続要求の必要な経費については要求を行うなど、経費を削減したところである。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」45百万円	北方対策本部	一般会計	(項) 北方対策本部 (大事項) 北方領土問題対策に必要な経費	0154		○		
施策名：7.6 国際平和協力業務等の推進 (政策2.0-施策①)																					
0110	国際平和協力隊の派遣等経費	249	246	173	現状通り	予算の執行状況を踏まえ概算要求を行うとともに、執行に当たっては更なる経費の効率化に努めるべき。	224	154	▲69	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	国際平和協力本部	一般会計	(項) 国際平和協力本部 (大事項) 国際平和協力業務の実施等に必要な経費	0156					
0111	国際平和協力のための人材育成経費	41	41	34	現状通り	引き続き、元国際平和協力隊員との連携強化・連絡体制の維持を行い、人材育成事業の効果や政策等への反映状況について評価・検証を行うべき。	43	49	6	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	"	"	"	0157					
0112	人道救援物資調査経費	102	102	97	現状通り	引き続き、備蓄物資については、調達における競争性、透明性の確保を行い、地方自治体との相互融通を含め、予算の効率的な執行に留意すべき。	116	147	31	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	"	"	"	0158					
施策名：7.7 科学に関する重要事項の審議及び研究の連絡 (政策2.1-施策①)																					
0113	各国アカデミーとの交流等の国際的な活動	196	196	172	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	184	174	▲10	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に努める。	日本学術会議	一般会計	(項) 日本学術会議 (大事項) 科学に関する重要事項の審議等に必要な経費	0159					
0114	科学の役割についての普及・啓発	3	3	2	現状通り	引き続き事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に留意すべき。	3	34	31	-	現状通り	引き続き事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努める。	"	"	"	0160					
0115	科学者間ネットワークの構築	8	8	6	現状通り	引き続き事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に留意すべき。	8	8	0	-	現状通り	引き続き事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努める。	"	"	"	0161					
施策名：7.8 民間人材登用等の推進 (政策2.2-施策①)																					
いずれの施策にも関連しないもの																					
0036	地域自主戦略の推進に必要な経費	675.439	627.346	622.347	現状通り	引き続き事業効果の把握に努めるべき。	-	-	-	-	現状通り	24年度限りで廃止。	経済危機対応・地域活性化準備費 20,819百万円	地方分権改革推進室 地域自主戦略交付金業務室	一般会計	(項) 地域自主戦略推進費 (大事項) 地域自主戦略の推進に必要な経費	0053		○		
0109	北方地域地産産物等貸付事業に必要な経費	164	164	164	現状通り	リスク管理債権比率を削減、財務体質の健全性を維持し、引き続き事業の適正な運営に努めるべき。	154	146	▲7	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	北方対策本部	"	(項) 北方対策本部 (大事項) 北方領土問題対策に必要な経費	0155			○		
0116	拉致被害者等の支援に必要な経費	34	34	9	現状通り	引き続き、赤坂迎賓館等については、予算的料上となることから当該経費等十分な検討を行い見直しすべきである。	33	34	1	-	現状通り	半導体産業振興については、確立した際に、早急な支援が求められることから、十分な予算を確保する必要があるため、昨年度と同様に2家振分を予算計上した。	大臣官房	"	(項) 内閣府共通費 (大事項) 拉致被害者等の支援に必要な経費	0001			○		
0117	内閣府庁舎等の施設の整備に必要な経費	481	103	72	現状通り	引き続き、実用的、効率的な整備を行い、後年度の健全経営等の負担も考慮し実施に努めること。	389	49	▲339	-	現状通り	実用的、効率的な整備を行うため、中長期の整備計画に基づき事業を行うこととした。	24年度1次補正予算 5百万円	"	(項) 内閣府施設費 (大事項) 内閣府施設整備に必要な経費	0002					
0118	独立行政法人国立公文書館運営費交付金に必要な経費	1,945	1,945	1,946	事業内容の改善	更なる業務運営の効率化を目指し、引き続きコスト削減に取り組むべき。	1,944	1,920	▲25	▲2	削減	平成26年度収入予算は対前年度比10.7増を誇る。なお、今後も事業収入の拡充に向けた検討をおこなっていくとともに、引き続きコスト削減に向けた取組を実施していく。	"	"	(項) 独立行政法人国立公文書館運営費 (大事項) 独立行政法人国立公文書館運営費交付金に必要な経費	0003	その他				
0119	独立行政法人国立公文書館施設整備に必要な経費	253	375	371	現状通り	既存設備の耐用年数や老朽化の状況を見直し、整備の優先順位等を精査し、効果的、効率的な整備の実施に努めるべき。	46	83	37	-	現状通り	適切な特定歴史公文書等の保存管理に向け、設備の更新等を決定しつつ、今後も効果的、効率的な整備の実現に努めていく。	"	"	(項) 独立行政法人国立公文書館施設整備費 (大事項) 独立行政法人国立公文書館施設整備に必要な経費	0004			○		
0120	経済財政政策運営の企画立案調整に必要な経費	12	12	11	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	12	15	3	-	現状通り	予算の執行状況、事業の実績を勘案し予算を要求した。今後も効率的、効果的に予算執行に努めていきたい。	政策統括官(経済財政政策担当)	"	(項) 経済財政政策費 (大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	0018					
0121	国際経済会議等に必要な経費	63	63	41	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	57	57	0	-	現状通り	ご指摘を踏まえ、予算の効率的執行に努めていきたい。	"	"	"	0019					
0122	地域経済活性化支援機構の監督体制等の整備に必要な経費	2	2	0	現状通り	平成25年度に予算を削減しており、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に留意すべき。	1	3	2	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努める。	"	"	"	0022					

(単位: 百万円)

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度			行政事業レビュー推進チームの所見			平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部署/庁	会計区分	項目/事項	平成24年度 に比し 増減率	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)対象となる場合、理 由を記載	委託 費	補助 金等	基金	
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要	A	B															
0123	雇用対策の総合的推進に必要な経費	6	6	9	事業内容の改善	執行実績に見合う予算計上となっているかどうか検討すべき。	6	6	0	-	-	執行等改善	雇用要求においては、ジョブ・カード制度の推進に係る経費について、ジョブ・カード推進協議会運営の事務局としての役割を果たせるよう会議開催のための最小限の所要額を要求する。	〃	〃	〃	〃	0024					
0124	中長期的経済運営に必要な経費	31	31	26	事業内容の改善	不満結果が3年発生しており、要因を分析しより改善策を検討し、契約における競争性の確保により、予算の効率的執行に留意すべき。	43	40	▲ 3	-	-	執行等改善	業務発注の場には、技術等提案書等に関する事前説明会や事後業務検証等を実施し、丁寧に調査内容を説明する等、入札契約過程においてより多くの入札参加者を確保するための措置を実施する。	〃	〃	〃	〃	0031		○			
0125	市場開放問題情報処理の推進に必要な経費	0	0	-	現状通り	引き続き、外国企業等からの苦情が発生した場合には予算の効率的執行に留意すべき。	-	-	-	-	-	現状通り	平成19年度以降、事業の持ち込み、解決実績とも無いが、事業が待ち込まれた場合には、予算に効率的な執行に努める。	〃	〃	〃	〃	0036					
0126	「新しい公共」に関わる施策の推進に必要な経費	48	48	13	現状通り	平成24年度限りの事業だが、事業の成果を適切に活用すべき。	-	-	-	-	-	現状通り	事業の成果の適切な活用を努める。	〃	〃	〃	〃	0038		○			
0127	経済財政政策に関する有識者の見解調査・コンセンサス検討経費	11	11	3	事業内容の改善	執行実績に見合う予算計上となっているかどうか検討すべき。なお、事業のプロセスに沿った評価を行うべく、事業目的に対する適切な成果目標を設定し、事業効果の把握に努めるべき。	10	8	▲ 2	▲ 2	▲ 2	縮減	執行実績を踏まえ、課題して予算計上している。また、成果目標を設定し、事業効果の把握に努める。	〃	〃	〃	〃	新24-0002	前年度新規				
0128	経済財政政策の効果分析	15	15	10	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	13	24	10	-	-	現状通り	今後とも、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に努める。	〃	〃	〃	〃	0040					
0129	計量分析一般関連業務	6	6	6	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	6	6	0	-	-	現状通り	今後とも、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に努める。	〃	〃	〃	〃	0041		○			
0130	東日本大震災後の日本経済の産業構造・景気循環分析に必要な経費	9	9	10	事業内容の改善	執行実績に見合う予算計上となっているかどうか検討すべき。なお、事業目的に対する適切な成果目標を設定し、事業効果の把握に努めるべき。また、各応札については原因を分析し、契約における競争性の確保により、一層の予算の効率的執行に留意すべき。	8	8	▲ 0	-	-	執行等改善	委託調査の仕社社については、調査実施に不可欠なデータベースの内容が高度で、対応できる事業者が少なかったことが一因と考えられている。より多くの事業者が社に参加し競争性が確保されるよう配慮してまいりたい。本年度以降の予算についても、効率的執行に留意し、予算要求を行う。また、事業目的に対する適切な成果目標を設定し、事業効果の把握に努めるべき。	〃	〃	〃	〃	新24-0003	前年度新規				
0131	総合科学技術政策に係る調査等	76	76	61	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	59	55	▲ 3	▲ 10	▲ 10	縮減	予算の効率的な執行に留意しつつ、事業の見直し、科学技術基礎調査等委託費の予算を削減する。	〃	〃	〃	〃	0054		○			
0132	総合科学技術会議の主体的な国際活動	26	26	12	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	24	20	▲ 4	▲ 4	▲ 4	縮減	予算の効率的な執行に留意しつつ、執行の低い事業経費の見直しを図り、委員等旅費等予算を削減する。	〃	〃	〃	〃	0055					
0133	科学技術関係予算の改革	6	6	3	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	5	7	2	-	-	執行等改善	予算の効率的な執行に留意しつつ、引き続き事業の執行管理を徹底し、効率的、効果的な事業の実施に努める。	〃	〃	〃	〃	0056					
0134	科学技術システム改革の推進	29	29	24	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	17	15	▲ 2	-	-	執行等改善	予算の効率的な執行に留意しつつ、引き続き事業の執行管理を徹底し、効率的、効果的な事業の実施に努める。	〃	〃	〃	〃	0057					
0135	革新的研究開発の推進	12	12	11	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	11	35	24	-	-	執行等改善	予算の効率的な執行に留意しつつ、引き続き事業の執行管理を徹底し、効率的、効果的な事業の実施に努める。	〃	〃	〃	〃	0058					
0136	中央防災無線網の施設整備及び管理に要する経費	1,555	2,762	2,626	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	986	1,531	545	-	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、引き続き、適正な予算の執行に努める。	〃	〃	〃	〃	0060、0076					
0137	地域防災力向上支援事業費補助金	-	12	12	事業全体の抜本的改善	事業番号0149における外部有識者の所見を踏まえ、衛星携帯電話整備という施策自体を抜本的に見直しすべき。	-	-	-	-	-	廃止	平成24年度限り、平成26年度概算要求なし。	〃	〃	〃	〃	0062、0063		○			
0138	災害対策の総合的推進調整に必要な経費	220	220	150	事業全体の抜本的改善	省庁横断的防災対策という要素と突発的防災対策に対する各府庁で計すべき予算である要素が混在しており、前者は一定の予算額を見込むことが可能であることから事業全体の抜本的改善をすべき。	110	-	▲ 110	▲ 110	▲ 110	廃止	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、当事業は廃止することとする。	〃	〃	〃	〃	0064	その他				
0139	定住外国人施策推進経費	11	11	2	現状通り	引き続き、効果的、効率的な事業の実施に努めること。また、執行実績を概算要求に反映させること。	10	9	▲ 1	▲ 3	▲ 3	縮減	日系定住外国人施策に関する有識者会議の開催回数を減らして資料調査の実施回数等を行い、概算要求額に約1割の削減を行った。	〃	〃	〃	〃	0120					
0140	食品安全確保総合調査費	81	81	61	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	64	97	33	-	-	現状通り	平成22年12月16日に策定した概ね5年間で必要な調査・研究についての目標や進捗等となる「食品の安全性の確保のための調査研究の推進の方向性について」に基づき計画性、継続性を保って事業を実施しており、また、総合評価方式を適切に実施するとともに、競争性を確保するために公告期間を4週間程度確保している。	〃	〃	〃	〃	0141		○			
0141	食品安全行政の充実、強化経費	40	40	32	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	43	43	0	-	-	執行等改善	国際会議等への委員出席等への支出については、旅費運賃を社以上からの見直しを取るなどにより、経費の削減に努めており、引き続き、予算の効率的な執行に努める。	〃	〃	〃	〃	0142					
0142	迎賓館施設整備に必要な経費	150	145	142	現状通り	引き続き、迎賓館の運営に支障の無いよう整備の実施に努め、後年度の保全経費の負担も考慮し、改修工事の効果的、効率的な実施に努めること。	100	153	53	-	-	現状通り	迎賓館の修繕に支障の無いよう改修工事を効率的、効果的に実施することとした。	〃	〃	〃	〃	0149					
0143	独立行政法人北方領土問題対策協議会運営費交付金に必要な経費	1,310	1,310	1,310	現状通り	引き続き各事業について、関係団体と連携を強化し、より効果的な実施を図るべき。	1,236	1,524	288	▲ 87	▲ 87	縮減	引き続き、関係団体との連携強化を図り、その効果の検証、見直しを行ったうえで継続要求の必要な経費については要求を行うなど、削減を図ったこと。	〃	〃	〃	〃	0152					
0144	独立行政法人北方領土問題対策協議会施設整備に必要な経費	-	-	-	現状通り	引き続き、今後の関係施策の推進に資するよう、事業の成果について適切に検証すべき。	54	-	▲ 54	-	-	現状通り	6年度は省有施設整備、改修の必要がないことから要求は行わないが、所見に記載のとおり今後、関係施策の推進に資する数値及び必要最低限の整備、改修が必要な場合には要求を行う。	〃	〃	〃	〃	0153		○			
0145	地域経済活性化・雇用創出臨時交付金に必要な経費	1,398,000	-	-	現状通り	今後の関係施策の推進に資するよう、事業の成果について適切に検証すべき。	-	-	-	-	-	現状通り	平成24年度限りの経費	〃	〃	〃	〃	0154		○			

(単位：百万円)

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度			行政事業レビュー推進チームの所見	平成25年度 当初予算額	平成26年度 要求額	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部署	会計区分	項目	平成24年度 11月30日 実績	外部有識者チェック対象 (公開プロセス等) 対象となる場合、理 由を記載	委託費 等	基金
			執行可能額	執行額	評価結果														
0146	パーソナル・サポート・サービスに関する事業に必要な経費	17	17	8	現状通り	平成24年度限りの事業だが、事業の成果を適切に活用すべき。	-	-	-	-	現状通り	政策統括官(経済財政政策担当)	東日本大震災復興特別会計	(項) 経済財政政策費 (大事項) 経済財政政策に関する調査等に必要な経費	新24-0011	前年度新規	○		
0147	社会的包摂に関する検討経費	-	-	-	現状通り	本事業は平成24年11月27日復興推進会議決定「今後の復興関連予算に関する基本的な考え方」に基づき全額執行停止となった事業である。	-	-	-	-	現状通り	政策統括官(経済社会システム担当)	"	"	"	新24-0012	前年度新規	○	
0148	中央防災無線網の管理に要する経費	94	94	60	現状通り	平成24年度限りの事業だが、事業の成果を適切に活用すべき。	-	-	-	-	廃止	政策統括官(防災担当)	"	(項) 防災政策費 (大事項) 防災基本策費に必要な経費	新24-0015	前年度新規			
0149	地域防災力向上支援事業費補助金	181	181	48	事業全体の根本的改善	平成24年度限りだが、地方公共団体からの補助申請が少ない状況に鑑み、衛星携帯電話整備という施策自体を根本的に見直すべき。	-	-	-	-	廃止	"	"	"	"	新24-0016	前年度新規	○	
0150	震災における男女共同参画の視点からの対応マニュアル作成・周知経費	10	10	8	現状通り	本事業で得られたことを、今後、関係事業に活かせるよう検討すること。また、外部有識者の所見についても必ず検討すること。	-	-	-	-	廃止	男女共同参画局	"	(項) 男女共同参画社会形成促進費 (大事項) 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	新24-0026	前年度新規			
行政事業レビュー対象 計		2,475,223	1,106,586	936,258		一般会計	341,272	381,686	40,414	▲1,426									
		12,745	8,080	6,778		東日本大震災復興特別会計	138	916	780	-									
		6,230	3,253	3,759		エネルギー対策特別会計(電源開発促進助成)	11,041	20,944	9,197	-									
行政事業レビュー対象外 計		110,822	98,845	94,646		一般会計	115,745	142,301	26,555										
		2,280	2,115	1,250		東日本大震災復興特別会計	-	-	-										
		-	-	-		エネルギー対策特別会計(電源開発促進助成)	3	3	-										
合 計		2,586,045	1,205,432	1,030,901		一般会計	457,017	523,986	66,969										
		15,025	10,194	8,028		東日本大震災復興特別会計	138	916	780										
		6,230	3,253	3,759		エネルギー対策特別会計(電源開発促進助成)	11,050	20,941	9,197										

注1. 「執行可能額」とは、補正後予算額から繰越額、移活用額、学費等を除いた計数である。

注2. 「反映内容」欄の「廃止」、「段階的廃止」、「縮減」、「執行等改善」及び「現状通り」の考え方については、次のとおりである。

「廃止」：行政事業レビューの点検の結果、事業を廃止し平成26年度予算編成要求において予算要求していないもの。(行政事業レビュー点検以前に平成24年度末までに廃止されたものは含まない。)

「段階的廃止」：行政事業レビューの点検の結果、明確な廃止年を決定するとともに平成26年度予算編成要求の金額に反映はあるものの、予算要求をしているもの。

「縮減」：行政事業レビューの点検の結果、何らかの見直しが行われ平成26年度予算編成要求の金額に反映を行うもの。

「執行等改善」：行政事業レビューの点検の結果、平成26年度予算編成要求の金額に反映は行わないもの、執行等の改善を行うもの。(編成要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。「今後検討」や「～に向けて努める」などのようなものについては含まない。)

「現状通り」：行政事業レビューの点検の結果、平成26年度予算編成要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点が無かったもの。(廃止、段階的廃止、縮減及び執行等改善以外のもの。)

注3. 「外部有識者チェック対象」欄の「前年度新規」、「最終実施年度」、「その他」は、下記のそれぞれに基づき、外部有識者の点検対象事業として選定されたものであることを示している(行政事業レビュー実施要領4(3)を参照)。

「前年度新規」 前年度に新規に開始したもの。

「最終実施年度」 当該年度が事業の最終実施年度又は最終目標年度に当たるなど、翌年度予算の編成要求に向けて事業の継続の是非等を判断する必要があるもの。

「その他」：上記の基準には該当しないが、行政事業レビュー推進チームが選定したもの。

注4. 「補助金」「委託調査」「基金」欄の「○」は、下記のそれぞれに該当することを示している。

「委託調査」：委託調査を実施しているもの。

「補助金等」：補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律第2条に規定する補助金等を交付しているもの(行政事業レビューシートの「実施方法」欄の記載とは必ずしも一致しない)。

「基金」：補助金や出資金により達成された特定の基金(地方公共団体への補助金等により達成された基金を除く)を活用し、特定の事業を実施しているもの。